

1 和歌山県北部の地震について

○地震の状況

・発生時刻 令和3年2月15日 13時28分頃

・マグニチュード 4.1

・県内震度

震度 4 (1)	和歌山市				
震度 2 (5)	海南市	有田市	紀の川市	岩出市	有田川町
震度 1 (12)	橋本市	御坊市	田辺市	紀美野町	かつらぎ町
	高野町	湯浅町	広川町	日高町	由良町
	日高川町	古座川町			

・震源地 和歌山市 (震源要素：北緯34.2度、東経135.2度、深さ約10KM)

○人的・物的被害の状況

・人的被害 なし

・非住家被害 1件

(和歌山市役所本庁舎3階本会議場
天井照明のルーバーと取付け用
レールが落下)



2 福島県沖の地震について

○地震の状況

- ・ 発生時刻 令和3年2月13日 23時07分頃
- ・ マグニチュード 7.3
- ・ 最大震度 震度6強（福島県相馬市、新地町、
国見町、宮城県蔵王町）
- ・ 震源地 福島県沖（右図）



○宮城県・福島県内の主な被害状況

※人的・物的被害については、消防庁災害対策本部16日7時30分発表分

- ・ 人的被害（負傷者）：宮城県51名、福島県84名
- ・ 物的被害（住家被害）：（全半壊）宮城県、福島県ともになし
（一部破損）宮城県186棟、福島県1,418棟
- ・ 交通機関への影響：東北新幹線（現在も那須塩原～一ノ関間が不通）
常磐自動車道 切土のり面崩落により通行止め（17日開通予定）
- ・ 避難者数（最大）：宮城県50名、福島県208名
- ・ 断水戸数（最大）：宮城県3,928戸、福島県21,486戸 等

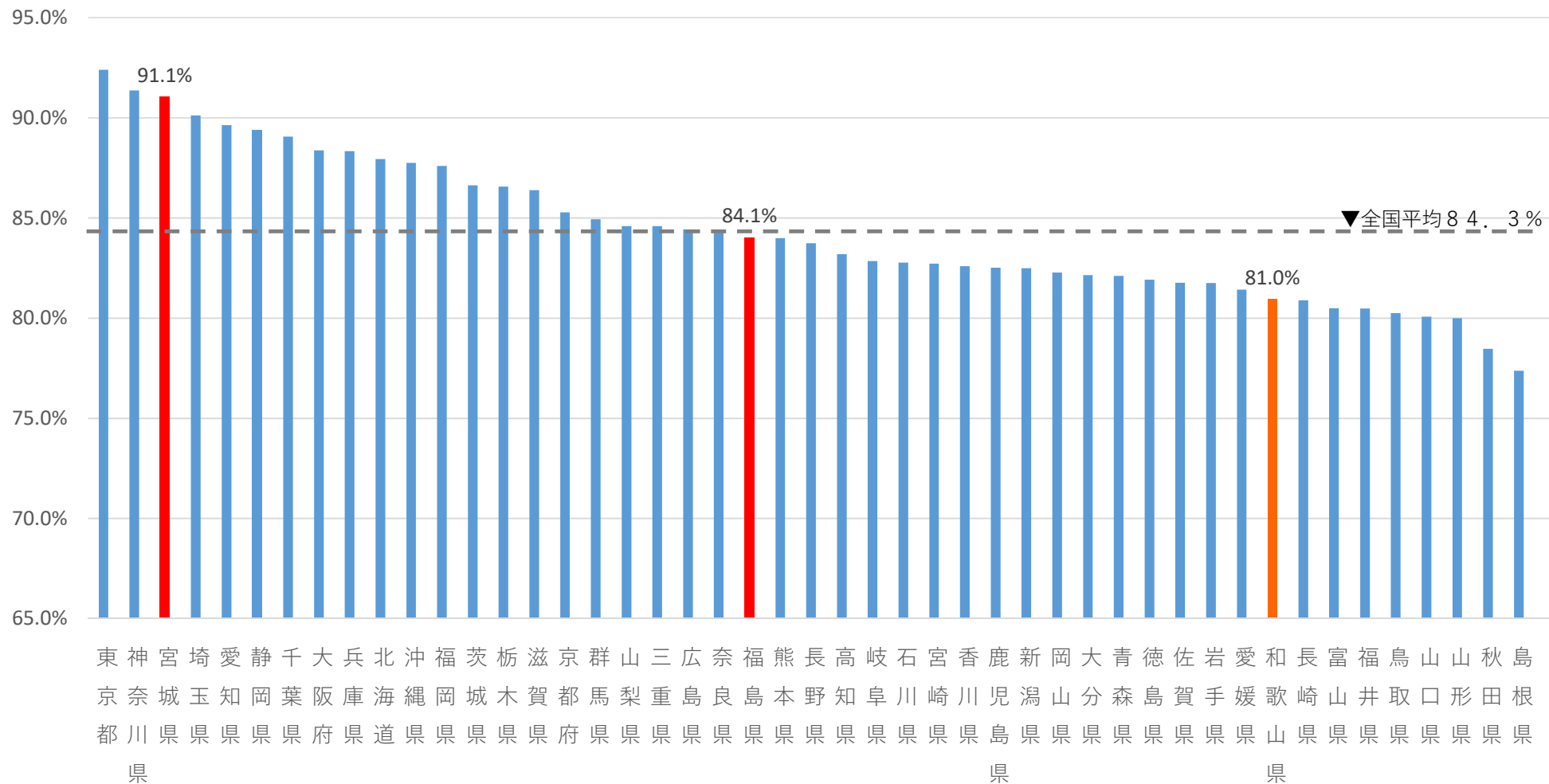
○今回の地震被害から見えること

- ・ 大きな地震にも関わらず全半壊した家屋被害は皆無
要因の一つとして、住宅の耐震化が考えられる。

3 住宅の耐震化の状況（H30）

※住宅・土地統計調査の結果を基に和歌山県にて推計

耐震化率（％）＝耐震性あり戸数／総戸数



4 住宅の耐震化支援制度について

(1) 住宅の耐震化

■ 耐震改修支援 ▶ 工事のみの場合（最大101万9千円を補助）（H20～）

H30拡充 ▶ 設計と工事をセットで行う場合（最大116万6千円を補助※）

※一定の工事費まで**自己負担0円！**

拡充

津波避難困難地域における耐震性を有しない住宅を除去し、地域外へ住み替えを行う場合、
除去費用や建替費用を補助対象に追加（除去・建替の場合：最大168万5千円を補助）

(2) 耐震ベッド・耐震シェルター（H27～）

≫設置費用の2/3、最大26万6千円を補助

※高齢者、障害のある人の居住住宅を優先、耐震性が不足する木造住宅への設置



(3) 家具固定（H20～）・ブロック塀安全対策（H22～）

≫住宅における家具固定、
通学路沿道等のブロック塀改修を支援

